

ふくだクリニック医療情報 Vol.2

上院長に
インタビュー

これだけは知っておきたい 認知症Q&A



認知症は 薬で治りますか？

薬での完治は、現在の医学では難しいのが現状です。アルツハイマー型認知症に対する薬は、症状の進行を遅らせることが目的で完治はしません。薬はどこもふくだクリニックでは、必ず脳の検査を受けていただいています。



認知症と疑われたら、 どうしたらいいですか？

必ず脳のCT検査も行ってください。

認知症の診察の場合、知能テストだけで診断するケースが多くみられます。その場合、アルツハイマー型認知症だけでなく、脳血管性認知症など、他の認知症(脳の病気)を見逃してしまいがちです。私どもふくだクリニックでは、必ず脳の検査を受けていただいています。

アルツハイマーと認知症は同じ病気ですか？

同じ病気だと思われがちですが、実は違います。アルツハイマー病は、認知症を引き起こす原因のひとつで、アルツハイマー病による認知症は、「アルツハイマー型認知症」と呼ばれています。

脳のCTスキャンは、 どんなことが分かりますか？

慢性硬膜下血腫や脳梗塞など、高齢者に多い脳の病気が早期発見できます。

脳の病気には、初期検査でCTスキャンすることで早期発見しておけば、手術して治すことができる病気があります。脳の症状を的確に判断できないでいると、薬の選択や治療方法を間違え、症状の悪化にもつながりかねません。必ず脳の検査を受けてください。



認知症の診断に、脳の検査はかかせません！

認知症の疑いがある時は、ご本人・ご家族の方の判断で脳の検査をしてください。

お体のことなどで気になることがあれば、
お気軽に「ふくだクリニック」へお越しください。

病院は、病気になってから行くところと思っていませんか。脳疾患(脳卒中)では、病気が発症してからでは手遅れになることが多いです。当クリニックでは、早めの検査が皆様の健康を守ると考えております。元気で明るいスタッフがお待ちしています。なんでもお気軽にご相談ください。

ふくだクリニック院長
上手 康嗣 かみて やすし

脳神経外科、内科、外科
リハビリテーション科 医療法人 ふくだクリニック

〒732-0029 広島市東区福田5丁目1175-1

TEL:082・883・0600 FAX:082・883・0606

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~13:00	○	○	○	休診	○	○
15:00~18:00	○	○	○		○	○

[休診日] 木曜日・日曜日・祝日

●バスで→広島バス「小河原車庫」行き
「大平」バス停下車、徒歩3分

●お車で→広島東ICより約5分
→広島高速1号線福田出入口より約5分

ふくだクリニック 検索



脳神経外科



リハビリテーション科



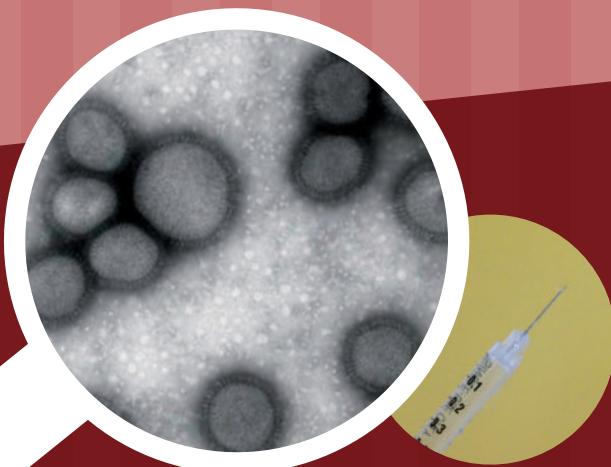
内科・外科



ふくだクリニック医療情報 Vol.2

予防接種特集

インフルエンザ予防接種をはじめました!



流行前の11月～12月が接種の目安です

インフルエンザが流行し始める年末までに予防接種しておきましょう。インフルエンザは、いつどこで感染するのか防ぐにくいため、予防接種で自分自身の免疫をつけておくことが大切です。

予防接種は毎年必要です

毎年、流行するインフルエンザの種は変異します。その年に流行するワクチン(種)を接種し、抗体をつけることでインフルエンザを予防します。

予防接種の効果は永久ではありません

発症や重症化を阻止する役目がありますが、インフルエンザ予防接種の効果は100%ではありません。予防効果が期待できるのは、2週間後から5ヶ月程度です。そのため、流行前に予防接種を終えておかないと、予防効果が期待できないこともあります。

重症化すると危険です

多くは1週間程度で回復しますが、肺炎やインフルエンザ脳症等の合併症が現れることも。中には入院を必要としたり、死亡したりするケースもあります。家族全員での予防接種をオススメします。年齢関係なく、年に一度はインフルエンザの予防接種をしましょう。



「肺炎」の予防対策をしましょう

平成26年10月から
「成人用肺炎球菌ワクチン」が定期接種になりました!

※接種を希望される方は、予約が必要です。(電話予約OK)

「肺炎」は、日本人の死因第3位[※]。^{(確定数)2012年}高齢者の肺炎の多くは「肺炎球菌」が原因です。

肺炎による死者の
約95%は
65歳以上です。^(※)



予防接種の時期や回数は、ふくだクリニックへお気軽にご相談ください。